

中部地区 公民館だより

第163号

令和6年8月30日発行
上山市中部地区公民館
上山市十日町4番11号
TEL 673-2588
FAX 673-0379

参加者募集!!

令和6年度 地域の宝さがし ウォークラリー



チェックポイントを回り、クイズに答えながら
地域の宝をたくさん見つけるラリーです。(^^)

令和6年 10月19日(土)

もれなく
参加賞を
差し上げます

受付・集合：中部地区公民館 受付開始 午前8時45分、開会式 午前9時
【今年の宝さがし対象地域】 終了予定11:30

・上十日町、中十日町、下十日町、沢丁・新湯の5地区

- ◆ 参加費大人1人200円(当日集金)。
キャンセルは10月11日(金)まで連絡を。以降は参加費をいただきます。
- ◆ 小雨決行。雨具をお持ちください。ウォークラリー中止の場合は、
上山城で地域の宝さがしを実施します。
- ◆ 申込み方法が変わりました。裏面の参加申込書の内容を、電話、FAX
またはメールにて直接公民館へ9月30日(月)まで申し込みください。
- ◆ 飲み物は公民館で準備します。受付時またはお帰りの時に配布します。
- ◆ 小学生以下は保護者同伴、中学生は保護者の承諾が必要。

中部地区公民館主催

(健康ポイント対象事業 20ポイント付与)

令和6年度地域の宝さがしウォークラリー 参加申込書

◆ラリー参加

地 区 名				グ ル ー プ 名	
代 表 者 氏 名				電 話 番 号	
参加者人数					中学生は保護者の承認を得て、 申し込み願います。
大 人	子 ど も	中 学 生	計		

子ども：小学生以下

◆ボランティア参加

代 表 者 氏 名		電 話 番 号		人 数	
-----------	--	---------	--	-----	--

※ 人数×参加費（200円/1人）は当日お持ちください。

（中学生以下の参加は無料です）

※ 人数が変更なった場合、必ずご連絡お願いいたします。

※ ボランティアは、当日の準備、受付、立哨、後片付け等のサポートです。

午前8時30分まで公民館にご集合ください。ボランティアのみは無料です。

中部地区公民館電話番号 673-2588、FAX 673-0379、メール:chubu-1@silver.ocn.ne.jp

き り と り

キッズオープンデー



8月4日(日)、中部地区公民館を会場にボランティアの方や役員の方のほかに、地域おこし協力隊の村井綾華さんに協力してもらい『キッズオープンデー』を開催しました。

消防団の方に協力してもらい、消防自動車の見学と説明や英語の歌や紙芝居、ハーモニカ演奏で子ども達と学びながら遊んでもらう部屋、多目的ホールではピアノを自由に弾いたり、輪投げをしたり、紙飛行機を作って飛ばしたりしました。別の部屋では駄菓子の買い物体験をしました。

ほかには水風船すくい、綿菓子づくりなどをして、暑い夏休みの1日を涼しい公民館で過ごしました。

モルック講習会

7月26日(金)、多目的ホールにてモルック講習会をおこないました。

参加者の皆さんは何度か経験した方が多く、今回も個人戦で競い合いました。

「ねらった場所に飛んでいかなーい。」「そこじゃないのに。」と、一投ごとに、大きな声で無邪気に歓声をあげていました。

暑い夏の日、涼しい多目的ホールで心地よい汗を流し、楽しむ事ができました。



入賞者の3名です

はこべの会 健康講座



山形大学医学部
歯科口腔・形成外
科学講座
石川憲生さん

8月7日(水)、多目的ホールにて高齢者教室学習会『高齢者の口腔ケア』と題して健康講座を開催しました。

どういうときに歯医者に行くのか？や、元気に長生きするために口腔ケアは重要、などの話をわかりやすく丁寧に講演していただきました。

街歩きウォーキング③

日 時 9月24日(火)9時30分から
集合場所 中部地区公民館 ギャラリー
講 師 運営協議会会長 牧野義文さん
対 象 中部地区在住の方
募集人数 10人程度
参加費 無料
申込締切 9月18日(水)
持ち物 必要な方は飲み物

参加者募集

健康ポイント対象事業 20P 付与

サンデー議会開催

日 時 9月8日(日)午前9時30分～
場 所 市議会議場(市役所2階)
内 容 9月定例会の一般質問
その他 当日は多くの傍聴者が予想されることから、市役所1階の市民フロアーにテレビ傍聴席を準備します。
問合せ 議会事務局 023-672-1111
(内線 251)

ぜひ傍聴してください

9月の予定

1日(日) けん玉教室
4日(水) 女性だけの集まり
9日(月) はこべの会 サロン
24日(火) 街歩きウォーキング③
27日(金) 消防訓練(事務局のみ)

9月のサロン

秋の気配を感じながら、野の花さんのコーラス鑑賞で楽しいひと時を過ごしましょう

日 時 9月9日(月)午前10時30分集合
集合場所 中部地区公民館3、4会議室
会 費 300円

9月の百歳体操

5、12、19、26日

公民館からのお知らせ

公民館で Wi-Fi が使用可能になりました

地域の宝再発見

NO.95

のぶまさ

藤井松平氏シリーズ3. 「松平信将侯」～13. 「加番中の諍い、事件」(中)

信通侯の時代のことですが、元禄15(1702)年初めての加番対列は江戸を発った折り郷夫(傭兵)を合わせ千人の隊列とも伝えられています。

しかし、家臣、郷夫の組織に乱れも記録されています。大坂城内で家臣原只右衛門が遺恨の故に岩井幸右衛門を切り殺し自刃しました。また、時代劇に出てきそうな重大な事件も発生しています。信通侯の長男は二郎四郎ですが、宝永4(1707)年9月に長男二郎四郎が夭逝しました。母は宮崎氏出のお染ですが、お染に兄桜井要人がいて引き続き殿の愛顧をつなごうと妹お染のお腹に綿を入れ再懐妊したように仕立てて兄は大坂加番に同行しました。事は露見し大坂を出奔、浅草で捕縛打ち首になりました。保身のためとはいえ浅はかなことです。また、加番果て後に湯町の旅籠で殺人事件がありました。正徳2(1712)年のことです。4月20日、足輕の野州古河出の生戸右衛門を結城門右衛門が押し込んで殺し、結城は新町の自宅で酒飯を飲み食いして後に逐電しました。結城と生戸は金子のことで揉め事があり、加番中につき我慢して帰郷後に決着を付け自刃し果てようと書状にしたためおきました。殿は加番中のことを憚ったことを神妙とし、喧嘩両成敗として母を人質に探索しましたが、行方知れずで母は籠から出されたということがありました。信通侯自身に甚だゆゆしき事も起こっていますが、この件は後のいずれか回に紹介したいと思います。

今回は「大坂加番」のテーマでまとめていますが、『三家見聞日記』(17)に享保元(1716)年「5月太守江戸御参勤」の記録があります。参勤交代は寛永十二(1635)年「武家諸法度(寛永令)」、後の寛永二十(1642)年親藩、譜代も義務づけられましたが、上山の殿様の参勤交代はほぼ記録に残っていません。信通侯の「参勤」があれば、帰郷の際に金山峠に上土、檜下宿に家老や領内の各村々庄屋の面々が出迎える

のですが、詳細記されていません。

享保五(1720)年信通侯三回目の加番中、家臣鈴木次武左衛門が乱心、帰国途中逐電しました。享保六(1721)年の秋のことです。定例化した大坂加番には口利き屋が出始めました。郷夫手引き料を稼ぐ生業者の登場です。新町に元江刺藩士早坂弥平が裏業で仲介をしながら茶屋を営んでいました。郷夫に登録していた生居村森蔵、檜下村加兵衛、今平の三人の悪事露見して逐電、早坂は口利き料の返還を迫られたので夫婦は行方をくらしました。前領主土岐氏、金森氏転出後に追いかけて旧領主に雇われることが元禄元年「北町人別宗門改帳」に記されており、農民、町人の就職が割と自由だったことえを示すものです。

さて、次は全国的動きですが、享保十(1729)年山形堀田伊豆守正虎が大坂城代となり、道中亀山で病死しました。即座に三河吉田城主松平伊豆守信祝が城代に上り、道中「伊豆守」が行き違いになりました。狂歌に「これやこの行くも帰るも伊豆守死ぬも死なむも大坂の番」と詠まれました。幕府は体制維持に機敏に手を打ったことが窺われます。

信将侯は享保17(1732)年に家督を嗣ぎましたが、その寛保二(1742)年ご城下羽州街道のことです。江戸で秋田佐竹大膳太夫(義堅)殿が逝去しました。その遺骸が葬送行列で帰郷しました。一行は家臣百八十人程と記録されています。



定紋(寛政武鑑 147)



行列道具(らっこの毛)

※参考文献：『市史』、市史資料集①『藤井御傳記』、②『年代略記』④『秦善左衛門日記手控』、⑫『上山町史』、⑮『三家見聞日記』、⑯『見聞隨筆』、⑳『大坂加番資料』、その他